



美しい音色と歌声が響きました

第3回志布志市青少年音楽祭がやっつくふれあいセンターで開催されました。

1月31日、音楽に親しむ市内の子どもたちに活躍の場を提供し、音楽を通した青少年の健全育成を図ることを目的として開催されました。音楽祭では、市内の小・中学生による演奏や合唱、また高校生による吹奏楽などが披露され、会場一杯の客席からは大きな拍手が沸き起こっていました。



通山ちろい倒し保存会

伝統芸能が披露されました

第4回志布志市民俗芸能大会が開催され、伝統芸能が披露されました。

1月24日、志布志市文化会館で同大会が開催され、日頃から伝統芸能の伝承活動を行っている8つの保存団体による舞台発表がありました。またロビーでは伊崎田和紙のはがき作り体験などが実施されました。志布志に古くから伝わる伝統芸能に、観客からはたくさんの拍手がおくられていました。

教育に役立ててください

市老人クラブ志布志支部から小・中学校に対して雑巾やタオルが寄贈されました。

2月1日、市の老人クラブ志布志支部（熊崎作郎支部長）が教育長室を訪れ、志布志地区の小・中学校に対して約270枚の雑巾やタオルを寄贈されました。これは同クラブの社会貢献活動の一環として毎年行われているもので、教育委員会を通じて各小学校、中学校に配布される予定です。



冬の霧島でスケート体験等研修

ジュニアリーダー・インリーダークラブの16人が合同でスケート体験等の研修を行いました。

1月30日は、2月の生涯学習フェスティバルに向けて、プラ板の創作活動を行いました。

1月31日のスケート場は天候にも恵まれ、参加者は「教えたり、励ましあったりしながら一緒に挑戦することができた。」と達成感あふれる表情を見せました。



森林・林業功労者として表彰

中川式司郎さん（有明町伊崎田）が鹿児島県森林・林業振興大会で表彰を受けました。

2月3日、かごしま県民交流センターで開催された同大会で伊藤知事から表彰状が贈られました。中川さんは、永年消費者の視点にたった高品質な原木しいたけの生産に取り組み、平成18年には「かごしまの農林水産物認証制度」の「原木しいたけ」について初の認証を取得するなど活躍されています。



4 24 Fes が開催されました

地元アーティストも参加した音楽イベントが開催されました。

1月31日、島津キュレオホールで4 2 4 F E S が開催されました。歌唱王グランプリの坪田俊一さんも出演した地元アーティストのライブや黒木渚さん、カサリンチュによるゲストライブなどが行われました。『田舎のF E S』なんてバカにさせない！のふれこみどおりの盛り上がりとなりました。

選挙の投票を体験しました

明るい選挙推進協議会と市選挙管理委員会主催の模擬選挙が市内の高校で行われました。

3月3日に志布志高校、3月12日に尚志館高校で選挙出前授業講座が行われました。これは、若い世代の投票率向上を図るため行われたものです。模擬投票では、立候補者2人の演説する映像を見て行われ、生徒からは「思ったより簡単でした」、「選挙に積極的に参加します」との感想がありました。



商店街で謎解きゲーム開催

商店街をまるごと会場にした謎解きゲームイベントが開催されました。

1月31日、志布志町の商店街において謎解きゲーム「奇妙な街からの脱出～ししまるを探し出せ～」が開催されました。これは、商店街の各地にあるヒントを頼りに、様々な謎を解くゲームです。家族連れやグループなど多くの参加者が商店街を歩き、途中グルメスポットに立ち寄る姿も見られました。

